



90歳の誕生会にて。
おめでとうござい



77歳のお祝い
(敬老の日より)

敬老園を迎えた安藤様・・・
職員指導もよろしくお願ひします!

ピックアップ「配膳室」



入居者様の楽しみである食事を毎日支えてくれているのが、配膳スタッフです。日々の業務は、フレーズセンターからの配達、各階への分配、食後の残飯整理などの食事業務、ユニット内の掃除や片付けなどの整備業務、さらには縫製技術をいかした環境整備業務、ユニアード柵はカバードリニョーリアル洗い替えや取り外しのし易さなど、さりげなく適度が満載です。例えば、この暑い夏のカバーには、体がズレないよう背もつ留めに過ごして、いたくだくめの車いすに

め紐つきで、膝掛け布は入居者様の匂いに合わせた色の布を選び、足を包むような形で角は丸く縫つてあります。最近は車椅子の足台など、福用品では補えないものにもチャレンジして、まさに「縁の下の力持ち」。次はどんなものが持てるのか楽しみです。



敬老園は昭和43年に開所し、今年で42年を迎えました。そんな中、敬老園で一番長く生活されている安藤様を紹介します。安藤様は昭和56年9月に入居され、今月で29年、敬老園で暮らせています。初期の建物の改築を経て、敬老園から数回の改築を経て、平成17年からの全室個室ユニット型の敬老園まで何でも知つてもらわれます。何より、安藤様は誰からも人気です。そんな安藤様も今年で卒寿です。どうぞ、これからもお元気で。職員指導もよろしくお願ひします!

在園29年を迎えた安藤様・・・

敬老園は昭和43年に開所し、今年で42年を迎えました。そんな中、敬老園で一番長く生活している安藤様を紹介します。

（略）

絵画クラブで外出してきました。



交流イベント「よきこい踊り」

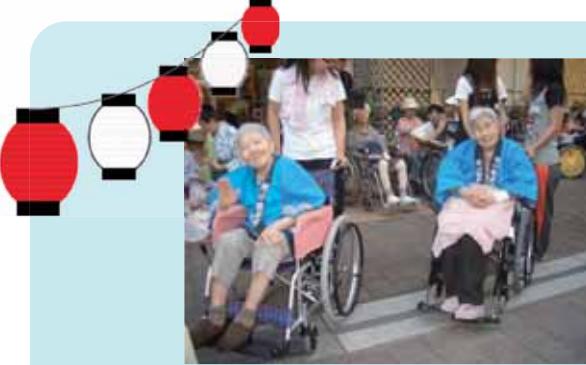
8月18日、旭川児童院の多目的室にて「みその児童福祉会」との交流イベントが行われました。よさこい踊りの披露のため高知より児童養護施設の元気な子供達が旭川荘にはるばるこられました。敬老園からも入居者の方が見に行きました。冷房がきかなかつたことに加え、子供たちが一生懸命踊る熱氣で暑い、暑い午後のひとときとなりました。敬老園の入居者の方はお孫さんの姿が重なり、涙ぐみながら見られる方。涙やかな音楽に手拍子を打つて楽しまる方。それぞれに樂しまれました。

まだまだ残暑が厳しかった8月26日、絵画クラブの活動として、講師の清水やそし先生の個展をプラザホテルへ見学に行きました。大きな絵が30点ほど飾ってあり、ゆっくり観させていただきました(表紙写真)。先生いわく、「夏は暑くて、絵を描くのもなかなか集中できず手がすすまない」と。今年の夏は本当に暑かったです。これから少しずつ涼しくなつて絵も描きやすくなるシーズンです。色鉛筆での塗り絵や水彩画を主にしていきます。皆さんも一緒に参加してみませんか?

絵画クラブで外出してきました。



そうめん流し



毎年恒例の「夏まつり旭川荘」が7月22日に行われました。今年は第30回と節目の年でした。ご家族、ボランティアの方のご入居者の方が会場に足を運ぶこととなりました。盆踊りの輪に一輪花火を見たり、特等席の敬老園のベランダから花火を見たところ花火が終るとどこからともなく、「わあ〜」という歓声と「来年も一緒に見ようね」という声が聞かれました。

今年の夏は暑くて流れでくるそうめんを楽しむ方が多く、季節行事として盛り上がりたいと一いっしつも会わないうど食事をする機会としました。また、担当者が季節の飾り付けを工夫し、夏の風物詩として皆で楽しめた。最後にスイカをいました。

夏まつり旭川荘

季節行事として「そうめん流し」を行いました。7月7日と8月4日に行いました。